

## 「頭がいい」とはどういうこと？

よく、「あの人は頭がいい」とか「自分は頭がよくないから」とか言いますが、その根拠はなんでしょうか。

頭がいいというのは脳の状態のことをいいます。頭がいい人と頭がよくない人と分類されているわけではありません。

誰にでも、頭のはたらきのいい状態と、そうでない状態があるのです。その「はたらきの状態」を増やしていけば、頭はよくなっていくのです。頭がいい状態とは、「あっ、そっか！」「わかった！」「できた！」その瞬間、気分が爽快になります。逆に、わからないままにいるともやもやした気分になります。

頭がいい状態を増やすと、すっきりと気分がいい状態も増えるのです。頭のおしあしを人と比べることは意味がありません。自分の「頭のいい状態」を少しでも増やしていけばいいのです。

人間は、太古の昔から、知恵をはたらかせ、脳が発達することで進化し、人類は様々な課題を乗り越えてきました。人間は、誰でも頭がよくはたらく状態を増やしていくことで、目の前の状況を切り拓いていく力、現実をかえていく力をもてるようになります。

頭のはたらきをよくして、中学生の今から一生使えるものの見方、考え方を身につけておきましょう。人生の宝物になります。